

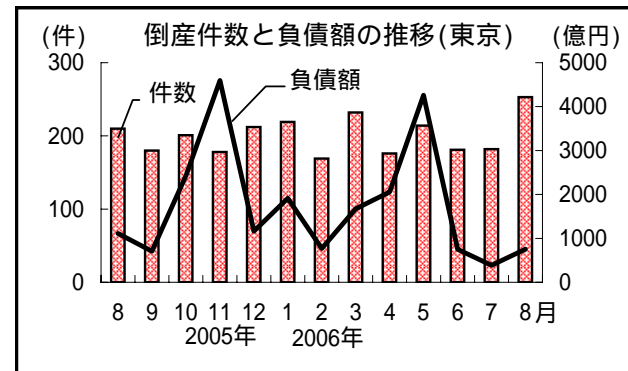
東京の企業倒産状況

2006年8月

今月のトピックス: 倒産件数は前年同月比20.5%増加、負債総額は前年同月比32.2%減少

東京都			
件数	253	負債額10億円以上の倒産件数	12
前年同月比	20.5%	前年同月比	20.0%
対全国比	21.6%	資本金1億円超の倒産件数	4
負債総額	75,308 百万円	大企業の倒産件数	0
前年同月比	32.2%	倒産企業総従業員数	1,688人
対全国比	18.5%	前年同月比	16.4%
		対全国比	15.7%

全国	
件数	1,169 件
前年同月比	1.4%
負債総額	407,475 百万円
前年同月比	25.3%



業種別件数	業種別		原因別	原因別	
	件数	前年同月比		件数	前年同月比
建設業	40	37.9%	販売不振	187	
製造業	43	22.9%	既往のしわ寄せ(赤字累積)	36	
情報通信業	21	23.5%	売掛金等回収難	0	
運輸業	6	100.0%	(不況型計)	223	
卸売業	49	0.0%	構成比	88.1%	
小売業	23	35.3%	放漫経営	9	
不動産業	8	20.0%	構成比	3.6%	
飲食店・宿泊業	17	30.8%	過小資本	0	
医療福祉・教育学習	1	75.0%	他社倒産の余波	18	
サービス業	44	57.1%	構成比	7.1%	
その他	1	80.0%	信用性低下	0	
			在庫状態悪化	0	
			設備投資過大	1	
			その他	2	
			会社更生法	0	
			法的民事再生法	8	
			法的商法整理	0	
			破産	169	
			特別清算	9	
			計	186	
			銀行取引停止処分	67	
			その他(内整理)	0	

- 倒産件数は、253件(前年同月比20.5%増)となり、前年同月比で2か月連続の増加となった。
- 負債総額は、753億800万円(前年同月比32.2%減)となり、前年同月比で3か月連続の減少となった。負債額10億円以上の倒産は12件となり、負債額100億円以上の倒産は1件であった。
- 業種別件数では、卸売業(49件)、次いでサービス業(44件)、製造業(43件)の順となった。
- 原因別では、不況型倒産(販売不振・既往のしわ寄せ・売掛金等回収難)は223件となり、倒産件数における構成比は88.1%となった。
- 形態別では、破産(169件)、次いで銀行取引停止処分(67件)、特別清算(9件)の順となった。
- 地域別でみると、件数では、新宿区(28件)、次いで中央区(27件)、港区(24件)の順となった。負債額では、港区(224億円)、次いで千代田区(122億円)、世田谷区(121億円)の順となった。
- 倒産企業総従業員数は1,688人となり、前年同月の2,019人と比べ16.4%減少した。

注)負債総額1,000万円以上の倒産

(株)東京商工リサーチ調べ

